

あおり教育フェスタの
発表内容の一部につい
て、紹介していきます！



こんな研究をしています！

文責 研究委員会委員長 木村 浩

Vol.5 マネジメント プロジェクト

【研究テーマ】カリキュラム・マネジメント（カリマネ）について

私たちはこんな研究をしています

- ◎カリキュラム・マネジメントについての理解。
- ◎カリキュラム・マネジメントについて学校現場でできる具体的な取り組みを紹介すること。

こんなことを目指しています

- ◎カリキュラム・マネジメントについて教科等横断的視点に立ちながら、学校現場で活用できる演習プログラムの作成。

フェスタではこんな発表をします

- ◎カリキュラム・マネジメントの3つの側面やカリキュラム・マネジメントのねらいについて説明します。
- ◎総合的な学習（探究）の時間を核とし、各校種（小・中・高）ごとのグループに分かれ、教科等横断的視点に立ちながら育成を目指す資質・能力との結びつきを考えます。単元配列表を使用して演習します。

メンバー

総括	平山 貴	(高校教育課長)			
リーダー	村上 幸雄	(高校教育課)			
メンバー	月足 正亮	(義務教育課)	木村 勇也	(義務教育課)	
	氣仙 透	(義務教育課)	森山 貴史	(特別支援教育課)	
	中畑 歩美	(高校教育課)	大嶋 晃子	(高校教育課)	
	池田 晋平	(高校教育課)	荒関 英樹	(産業教育課)	
	秋田 春樹	(産業教育課)	工藤 直子	(教育相談課)	
	平川 淳一朗	(教育相談課)	玉川 卓	(教育相談課)	

(ある日のプロジェクトの様子)



カリマネを校種ごとに深めて
いきましょう。

単元配列表

「学校全体で組織的に進める カリキュラムマネジメント」

出典：大分県教育委員会

※先生方のお役に立てるよう頑張ります。ぜひフェスタにお越しください！

特別支援教育課 課研究

小・中学校における特別支援教育の充実に向けた実践的研究

【現状】

県内特別支援学級、通級による指導設置校数（※令和元年5月1日現在）

小学校: 252校 (563学級) ↑ 増加 **中学校**: 139校 (266学級) ↑ 増加

一昨年度より昨年度、昨年度より今年度と増加している。各校とも特別支援教育の充実が急務ではないか。

一方で…当センター研修講座 特別支援教育新担当教員研修講座 アンケートより（※一部抜粋）

話し合い、連携って…誰と何をいつどうやって話し合えばいいの？

生活単元学習？日常生活の指導？自立活動？ってなに？

勝手に立って歩く物を投げる、大声を出すどうしよう？

クラスに○年生と△年生の児童生徒がいるんだけど…授業どうしよう？

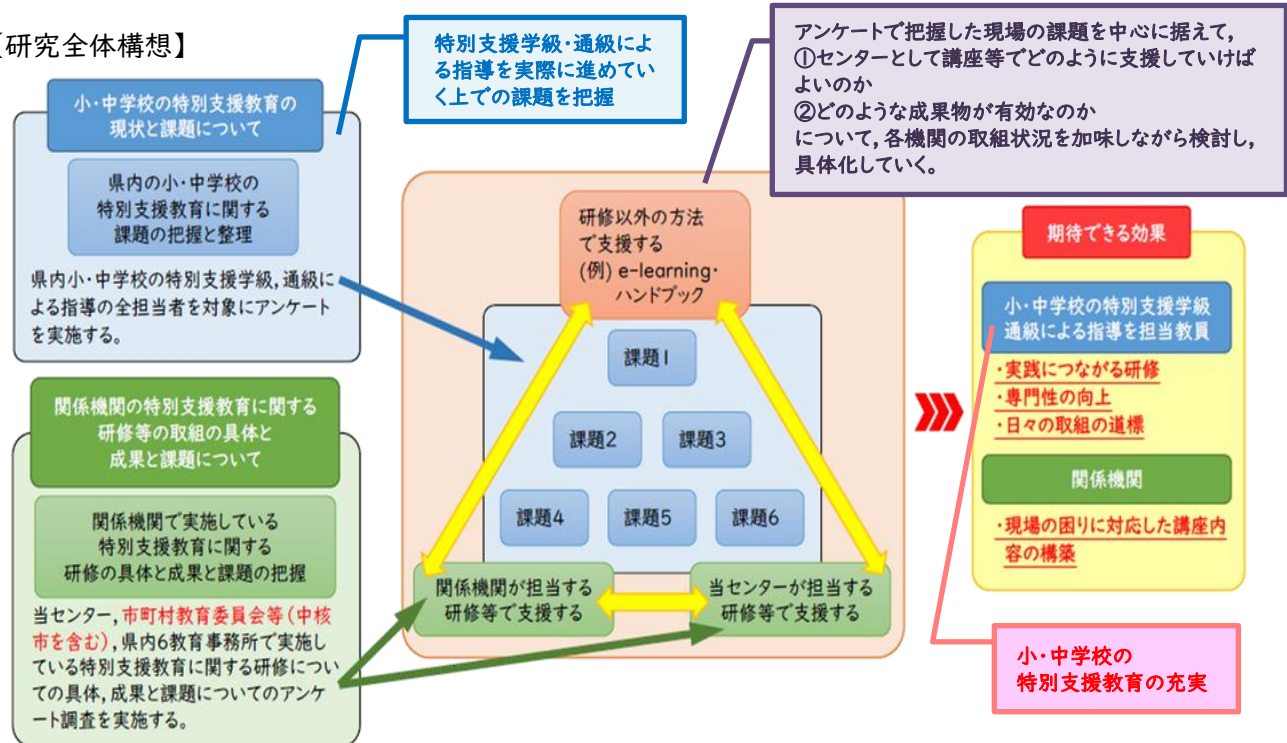
「交流学級」とどう協力していけばいいんだろう？

個別の指導計画？個別の教育支援計画？ってなに？誰がどうやって作るの？

日々悩みながら指導している様子が伺える。

【研究目標】小・中学校の特別支援教育において中心的な役割を担う教員の力の向上を図るためには、どうすればよいかを明らかにする。

【研究全体構想】



内容の詳細は、あおもり教育フェスタ 2019でお伝えします！

あおもり教育フェスタ2019

令和元年11月15日(金)・16日(土)

KonKen 作成担当 産業教育課 石田 尚将 電話 017(764)1994

Center Information
Aomori Prefectural School Education Center